

# Try Tuning The Item

レースチップアジアサポートセンター代表  
アラン・チンさん

↓アジア圏のレースチップ代理店を連携して、ユーザーのサポートを充実させる中心人物。レースチップ・マレーシア代表であり、英語と中国語に堪能

レースチップCEO  
ミハエル・ワイスベルガーさん

↓「キチンとクルマの知識を持っているところを代理店に選んできたこともレースチップ成功の秘訣です。その点でTMワークスの轟社長は満点でした」

レースチップジャパン代表  
轟 秀明さん

→TMワークス代表として電子アクセサリーやチューニングパーツを開発してきた轟さん。今回、レースチップと、お互いが認め合ったパートナーとして契約。レースチップジャパンを発足させた

レースチップ開発エンジニア  
ダニエル・グッスさん

↑新型車用のレースチップの開発テストから、世界各国の代理店へのサポートも行なう。3000車種に対応するレースチップ製品のすべてを知る、若き実力者だ

過給はスーパーチャージャーだから、ブースト圧は変わらないためだろう。その代わりターボが働く中速以上で効果を発揮するのだ。上り坂でグイグイ加速していく様はTSIとは別物。GTIと勘違いする人もいると言つのも頷ける。

レースチップで開発業務を行なっているダニエル・グッス氏（マニエル氏の実弟である）にレースチップの仕組みを訊ねてみた。

「レースチップが行なっているのは、基本的にはエンジンの各センサーからECUに届く信号を書き換えるというもので、これによりブースト圧や燃料の噴射量を変更してパワーアップを実現しています。ECUから点火コイル、インジェクターへと伝わる信号は変えていませんから、レースチップによってエンジンが壊れる心配はありません」

このほどレースチップジャパンを設立したのは、山梨県のTMワークス。イグナイトレブやアルファ16Vといった電子系チューニングパーツを展開するメーカーで、自社でもサブコンをリリースしている。

にもかかわらずレースチップジャパンを設立した理由は何だろう。

「クルマの電子制御が高度化する中で、設備投資や開発へのコストが高まり過ぎて、すべての製品を自社開発する訳にはいかなくなりました。そうした中で色々なサブコンを比較検討して、レースチップがベストと判断して輸入販売することにしたんです」。そう語るのは轟社長。

日本のチューニングマーケットをも加速していく予感をさせる、そんな勢いを感じさせるチームの誕生だ。

# Race Chip

Pro2 ¥60,000~



←自動車メーカー純正品質の防水コネクタとガラス強化樹脂ケースを採用。最大30%のパワーアップを実現  
↓レースチップのシリーズ中、最も高性能な製品。32ビットプロセッサ搭載で最大31%のパワーアップを果たす

↓2008年から販売される基本系。PC用コネクタとアルミケース採用。最大25%のパワーアップを実現する



Standard ¥30,000~

Ultimate ¥70,000~



# ワールドワイドなチームワークがキモ 信頼命! のサブコン

万が一レースチップに不具合が出たとしても交換だけでは終わらせない。必ずトラブルの原因を調べて対応策を練る。こうして常に進化させているのが最大の特徴だ。幅広いネットワークをフル活用して安心感を生み出す

写真●ウィズ・フォト 文●高根英幸

日本だけでなく全世界から情報を集めて進化させる

ドイツから、また魅力的なチューニングデバイスが上陸した。その名はレースチップ。エンジンのワイヤーハーネスに割り込ませるだけでパワーアップを実現するサブコンだ。しかもレースチップは、累積販売台数15万台と、サブコンというカテゴリでは世界シェアNo.1なのだ。レースチップ共同CEOであるミ

ハエル・ワイズベルガー氏に、レースチップの人気の秘密を聞いてみた。「レースチップは、クオリティと信頼性を何よりも重視しています。幅広い車種に対応しているのに加え、サポートも充実しているのがユーザーの信頼を得たのだと思っています」レースチップが誕生したのは1985年。現共同CEOのマニエル・グズ氏がクルマのECUを書き換えてパワーアップさせるソフトウェアを開発し販売していた。そんなレースチップに転機が訪れるのは2008年のことだ。カプラーオンのサブコンを開発して通販を開始、オンライン販売で一気に販売を伸ばした。

実際にレースチップの力をチェックする。試乗車はゴルフ6ヴァリアントで、レースチップ装着前でも十分に良く走る。

ところがコネクタを差し替え、レースチップを装着した途端、その走りが大きく変わった。特に3000rpmから上でトルクアップが目覚ましい。ゴルフTSIの場合、低回転域の



↓現在開発中のディーゼルトーボ用レースチップ。センサー類の信号に加え、インジェクターへの信号にも手を加えることで、よりキメ細かい制御を可能にすると言う



↓レースチップのハーネスは、ドイツの自動車メーカーが純正採用する防水コネクタを使用することで、高い信頼性を確保している



←レースチップには丁寧な日本語の取り扱い説明書が付属。ユーザー自身が装着し、調整が行なえる。またサポートも充実しているのも強みだ



問◎レースチップ-ジャパン  
TEL.0555-75-2486  
racechip-japan.my-store.jp

今回レースチップの効果を証明したゴルフ6ヴァリアント。TSIのターボが効き出す中速域から、別物の加速を見せつけてくれた

↑レースチップのハーネスを装着したまま、ノーマル状態に戻せるスルーコネクタ。突然のディーラー入庫時にもこれで安心